

区長メッセージ（感染拡大を受けて）

区民の皆さん、日頃より、区政、そして、新型コロナ感染拡大防止へのご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

7月31日、大阪府の新型コロナ警戒信号「イエローステージ（警戒）2」への移行にともない、当区においても感染拡大防止への取組みを進めているところでございます。

感染者数増加の報に、多くの方々が大変ご心配をされていることと存じますが、皆さまご自身と、皆さまにとって大切な人を守るために、引き続き感染防止への警戒を強めて頂きますよう、よろしくお願ひいたします。

- 新型コロナウイルス感染症に関する膨大な情報が、日々飛び交っています。国や大阪府・大阪市が発信する正確な情報に基づいた感染予防対策をお願いいたします。
- 新型コロナウイルス感染症患者や濃厚接触者、並びにその家族に対する感染を理由とした偏見やいじめはあってはならないこと、絶対に許されないことです。戦うべき相手は人ではなく、「ウイルス」です。

まず、個々人は感染防止に最善を尽くす、ここが出発点です。ですが、最善の注意を払っていても感染者が出た時、周囲はできるだけ理解に努めたいもの、と思います。周囲は温かい気持ちで見守り、感染された方は「理解をありがとう」という気持ちで回復に努める。経験を機会に、地域全体ではこれまで以上に感染防止の意識を高める。人情に厚い、大阪・住之江区では既にこうした場面があちらこちらにあると思っております。「戦う相手は人ではなくウイルス」を合言葉に、苦しい時だからこそ、お互いを尊重し、支え合うことで、心も身体もコロナに強い地域になることを願っています。

令和2年8月5日

住之江区長 末村 祐子

